

南三陸町 未来通信

No.1

2011.12.16 発行



このニュースレターは、南三陸町の方々が様々な仮設住宅やまちで取り組まれている元気の出る活動を紹介し、これからの暮らしづくり・まちづくりに向けて、皆さんがこのまちで大切にしていきたいと思っていることを私たちに発見し、綴りたいと思っています。

発行： NPO コレクティブハウジング社
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21
ちよだプラットフォームスクウェア 1175
info@chc.or.jp 03-3315-0255

まず、第一号は、われわれ NPO コレクティブハウジング社が様々な方からの紹介で巡り会った皆さんと行っている、暮らしの中の手仕事「こもん・て・しごと」と称した活動をご紹介します。その他、様々な方から今の仮設住宅の暮らしについてお話を伺いましたので、それについてもご紹介します。

<南方町仮設住宅にてお話を伺いました>



Aさんから、一本の手ぬぐいが命を救ったお話をお聞きしました。手ぬぐいは、一本持っているだけで様々なことに利用できるそうで、先人の知恵のすばらしさをお聞きしました。



Kさんからは、地震が起こってから避難所での不安な暮らしを皆で乗り越えたお話を手づくりの紙芝居を使ってお話いただきました。その様子を綴った五行歌は、その世界に入り込んでしまいそうなほどです。

<中瀬町仮設住宅でお話を伺いました>

中瀬町では、区長さんや自治会役員の方々に話を伺いました。中瀬町では、193世帯中8世帯をのぞいて津波の被害にあわれましたが、鱒淵小学校での避難生活や中瀬町での仮設住宅の暮らしを仲間と共に進められたそうです。この日、集会所に泊めていただき、夜遅くまでお話を伺いました。



<平成の森仮設住宅にて手仕事始めました>



おしゃべりどころではなく、皆さん真剣です。一息ついて、それぞれの作品を見せ合いながらあれこれ情報交換。



はじめての作品は、皆さんまだ納得がいかない!?でも、作品を集めると、それぞれの個性がよく分かって、とってもステキです。

<田尻畑仮設住宅にて手仕事始めました>



畳敷きの集会所で、のんびり手仕事始め。古い着物を持ち込んで、ステキなコースターやランチョンマットもできました。



お昼は、東京のコレクティブハウスの皆さんが作ってくれたカレーと、Uさん作のカレーの2色のカレーランチを楽しみました。

<上山八幡宮を訪問しました>



キリコはお正月飾りで、宮城県では生活に密着した伝統文化です。一年をかけて一枚一枚神職の方が手づくりされます。